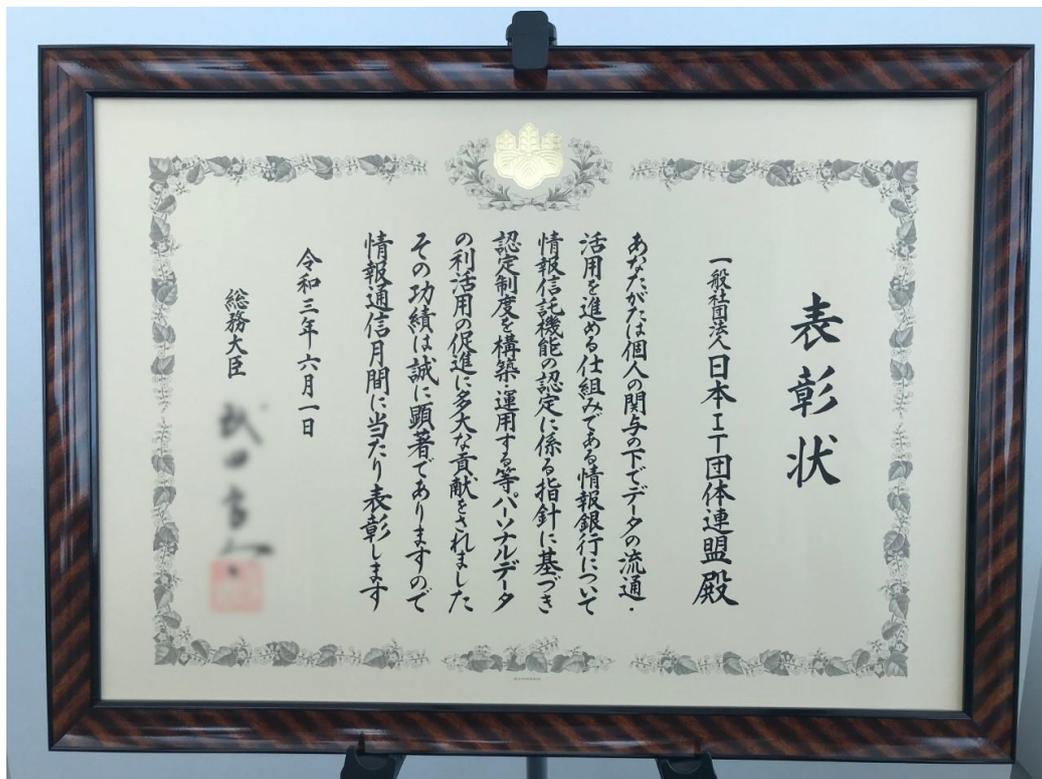


令和3年度「電波の日・情報通信月間」における
「情報通信月間」総務大臣表彰の受賞に対するお祝いメッセージについて

日本 IT 団体連盟が「情報銀行」認定制度の構築・運用等の取り組みによって、令和3年度「電波の日・情報通信月間」における「情報通信月間」総務大臣表彰(※1)を受賞したことについて、様々な方からお祝いメッセージを頂戴しましたのでご紹介させていただきます。



1. 情報信託機能の認定スキームの在り方に関する検討会(※2)

●情報信託機能の認定スキームの在り方に関する検討会 座長

東京大学大学院法学政治学研究科 教授 宍戸 常寿 様

「情報銀行」は、本人のデータに対するコントローラビリティを高めることで、データの流通・利活用を促進するための仕組みです。IT連盟が引き続き、「情報信託機能の認定に係る指針」を具体化しつつ、中立公正に認定制度を運用して、さらに消費者や社会の信頼を得ていくことを期待します。

2. 「情報銀行」認定 認定事業者

●フェリカポケットマーケティング株式会社 代表取締役社長 納村 哲二 様

総理大臣賞の受賞おめでとうございます。パーソナルデータの利活用は日本の成長戦略の鍵の1つです。その基盤となる情報信託機能の認定制度の構築・運用確立には、その発想の時点から今日まで多年を要したと拝察致します。これまで関与された皆様のご尽力に敬意を表します。

当社としては、構築頂いたこの制度を十分に活かして、パーソナルデータのデータ利活用により、コロナ禍でますます苦境に立たされている地方自治体や地元の中小事業者、そして住民の方々のご支援に活かして参りたいと思っています。この度は、誠におめでとうございます。

●株式会社 J.Score 代表取締役社長 向井 英伸 様

「情報通信月間」総務大臣賞受賞、心からお祝い申し上げます。パーソナルデータの利活用は、個人が安心して最適なサービスを楽しむことができる社会の基盤となるテーマであり、「情報銀行」はそれを実現する日本独自の枠組みです。更なる「情報銀行」の普及・発展に向け、引き続き卓越した活動を事業者として大いに期待しております。

●株式会社マイデータ・インテリジェンス 取締役執行役員 COO 森田 弘昭 様

「情報銀行」認定制度に関する取り組みが、このたび「情報通信月間」総務大臣賞を受賞されました由、心からお祝い申し上げます。

生活者主導で安心安全にパーソナルデータが預託できる「情報銀行」の仕組みは、日本のデータ流通における重要な役割を担うと確信しております。貴団体が先頭に立って認定団体として制度設計、認定付与に向けた各種取り組み、情報発信等、大きな役割を果たされていること、そして更なる「情報銀行」事業者の参加を誘発して、「情報銀行」を企業、生活者が恒常的に活用できる流れが創出されることを期待しております。

●株式会社 MILIZE 代表取締役社長 田中 徹 様

個人がデータの成果を享受し、個人の豊かな生活実現のためにデータを使用する「情報銀行」の理念が高く評価されたものと、大変喜ばしく思います。弊社も、「保険データバンクサービス(仮称)」で「情報銀行」認定をいただきましたが、「情報銀行」に携わる者として、微力ながらデータを活用した生活者の豊かな暮らしの実現に貢献してまいりたい所存です。

4. 本受賞に関する情報銀行推進委員会の発信について

本受賞に関して情報銀行推進委員会より以下の発信をしております。合わせてご覧ください。

◆ニュースリリース：

日本 IT 団体連盟、令和3年度「電波の日・情報通信月間」において、「情報銀行」認定制度等に関する取り組みが「情報通信月間」総務大臣表彰を受賞いたしました。

<https://tpdms.jp/wp-content/uploads/2022/12/20210528-1News.pdf>

◆動画メッセージ(YouTube チャンネル) :

総務省「情報通信月間」 総務大臣表彰 受賞コメント

<https://youtu.be/xfHjY3pKTIw>

(※1)令和3年度「電波の日・情報通信月間」における表彰 :

昭和25年(1950年)に電波法、放送法及び電波監理委員会設置法が施行され、電波の利用が広く国民に開放されたことを記念して「電波の日」が設けられ、また、昭和60年(1985年)には情報通信の制度改革を機に、情報通信の普及・振興を図ることを目的として「情報通信月間」が設けられました。

「電波の日・情報通信月間」における表彰は、電波利用又は情報通信の発展に貢献した個人及び団体、デジタルコンテンツの今後の創作活動が期待される者に対して、毎年表彰を行うものです。表彰の種類としては以下の通りです。

- ・ 「電波の日」総務大臣表彰
- ・ 「情報通信月間」総務大臣表彰
- ・ 「地域発デジタルコンテンツ」総務大臣奨励賞
- ・ 情報通信月間推進協議会会長表彰

(※2) 情報信託機能の認定スキームの在り方に関する検討会 :

個人情報を含むパーソナルデータの適切な利活用を推進する観点から、政府では、高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部(IT総合戦略本部)の下で開催された「データ流通環境整備検討会」において、個人の関与の下でデータの流通・活用を進める仕組みである「情報銀行」等について議論が行われ、官民連携して社会実装に向けた積極的な取組を推進する必要性について、本年3月に取りまとめが行われました。

また、平成29年7月の総務省情報通信審議会における第四次中間答申では、情報銀行として「情報信託機能」を担う者について、一定の要件を満たした者を社会的に認知するため、民間の団体等によるルールの下、任意の認定制度が実施されることが望ましいとされました。

こうした議論等を踏まえ、ユーザーが安心して情報信託機能を活用することができるよう、官民合同で検討会を開催し、情報信託機能を担う者に求められる要件や認定の運用スキーム等認定制度の在り方について検討を行う「情報信託機能の認定スキームの在り方に関する検討会」が開催されました。

■情報銀行推進委員会からのお知らせ■

日本IT団体連盟 情報銀行推進委員会では、イベントやオンラインセミナー等を通じて「情報銀行」に関する最新情報を発信、また、「情報銀行」認定申請を検討中の事業者や「情報銀行」サービスを構想中の事業者向けに、認定申請のための「事前個別相談」を行っております。

- ・ メールマガジン登録フォーム(「情報銀行」関連のウェビナーなどの関連情報を発信)

<https://tpdms.jp/document/>

- ・ YouTube チャンネル（過去のオンラインセミナーや、イベント・講演動画を公開）

<https://www.youtube.com/channel/UCAQObf4MHYXFAtatZpVZ8AQ>

- ・ 認定申請の為の「事前個別相談」受付について

<https://www.tpdms.jp/wp-content/uploads/2022/10/20210709-1Topics.pdf>

以上